

# 自然観察 エコマップ



**01.イカル**  
大きな文鳥みたく太った小鳥。オスもメスも同じ姿で、白ぶえのような声でさえずり、強いくちばしで種をわって食べるよ。



**07.アサザ**  
スイレンに似た葉で水草のなかま。おもに池や沼などの水辺で見かけることができるよ。花は黄色で初夏の頃に咲くんだ。



**02.インシヨドリ**  
海に近い町に多く、伊勢志摩地方ではよく見かけるツグミのなかまだよ。建物の屋根などで、いい声でさえずるよ。(写真はオス。)



**03.ウグイス**  
オスは春から夏の間ホーホケキョと鳴き、一大多妻のプレイボーイで有名。ヤブの中が好きなので、見ることができればラッキー。



**04.ホオシロ**  
木のてっぺんに止まり、よく通る声で繰り返さえるよ。食べ物は草の種や昆虫、明るく開けた場所が好きなんだ。(写真はオス。)

**フチ情報**  
渡り鳥はなぜ渡るの？  
子育てをする時期にヒナのエサが多く、競争が少ない場所に移動するためと考えられている。身近な野鳥でも、渡り鳥のような季節移動をするところがあるよ。



**05.サシバ**  
東南アジアなどから渡ってきて、田んぼ近くの里山でカエルやトカゲなどをエサに子育てをするタカかな。まだ、年々数が減っているんだ。



!! CHECK !!  
木の社は太平洋側を流る奥平川上流に位置しています。9月下旬から10月上旬にかけて、豊田の伊勢湖から伊勢湾まで渡るサシバの群れが見られるかも。



**06.シジュウカラ**  
春から初夏、木の上でソーピーツピーとさえずるよ。おなか黒いネクターもあるのが特徴で、オスの方がネクターが多いんだよ。



**11.エビネ**  
ジエビネやヤブエビネともいわれていてランのなかま。花は春に咲いて白い色の花をつけるよ。でも違う色が咲くこともあるんだよ。



**12.オオバトンボソウ**  
花の色は黄緑色をしていてあまり自立たないから見過ごさないようにね。花の形がトンボに似ているから名前にもトンボが付いているんだ。



**13.ガマズミ**  
白い色の小さな花がバラソルを広がった形でたくさん咲くんだよ。秋には赤い実がついて食べることができるんだよ。



**18.マメナシ**  
春には白い花を咲かせて、秋には実になるよ。果物のナシのなかままで実が小さいからマメナシっていうけど味は淡くておいしくないんだ。

あま〜い花があるって本当？  
スイカズラ・ツツジのなかま・ヤブツバキなど、筒型の花には底の部分に蜜が集まるから筒の部分を吸うと、あまい液が出てくるよ。

観察時期

番号	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
01.イカル	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02.インシヨドリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
03.ウグイス	—	—	—	—	—	—	—	—	—
04.ホオシロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
05.サシバ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
06.シジュウカラ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
07.アサザ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
08.インシヨドリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
09.ウツギ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10.エゴノキ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11.エビネ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12.オオバトンボソウ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13.ガマズミ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14.クロムヨウラン	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15.コモウセンゴケ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16.スイカズラ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17.ネジキ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18.マメナシ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19.ムラサキシキブ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20.モチツツジ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
21.ヤマブシ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22.オオセンチコガネ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
23.ゲンジホタル	—	—	—	—	—	—	—	—	—
24.ツバメシジミ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
25.ハラビロトンボ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26.ハンミョウ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
27.ベニトトンボ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
28.ミドリシジミ	—	—	—	—	—	—	—	—	—



ホタルの成虫ってどうして光るの？  
オスとメスのプロポーズの合図なんだ。ホタルの種類によって光の点滅間隔などが違うので、別種と交配することはないんだよ。

**25.ハラビロトンボ**  
腹部の幅が広いトンボ。メスは黄色と黒色のまだら模様でオスは薄い青色なんだ。水生植物の多い池や沼で見られるよ。

**26.ハンミョウ**  
人が歩く前に飛んで数メートル先にとまり道案内をしているように見えるので、「ミチシエ」という別名があるよ。

**27.ベニトトンボ**  
国の絶滅危惧II類、三重県の絶滅危惧I類とされていて、全身が赤いイトトンボなんだ。水草の茂った池に生息するよ。

**28.ミドリシジミ**  
三重県の準絶滅危惧種。オスは、はねが緑色に輝いてきれいだよ。夕方に涼かに活動し、ハンブキ林の梢で花飛翔が見られるよ。

**注意**  
スズメバチ、タニ、マムシなど危険な生物も生息しているので、やぶの中には入らないようにね。野外では、長袖、長スボン、帽子を着用して、服装が終わったら入浴して肌を丁寧に洗って虫除けをしっかりと。動植物は採取しないで、昆虫などを観察した後は、そっと返してあげよう。野鳥を探すときは音をたてないで静かにしよう。声で居場所がわかることが多いよ。

※見られる時期や、マップ上の位置はあくまで目安です。